



11月臨時会報告(11/8開催)

家代の里地内の誤った
土地売却に関わる訴訟の控訴と
その予算づけの承認

市は売却の誤りを認めた上で、土地返却を求めています。今回の返却を命じる判決が出ましたが、土地の代金以外にも多くの賠償を求めた判決の算定を不服として市は控訴を決めました。控訴審で減額を求めるとの説明があり議案に賛成しました。この誤った土地売却問題の責任の所在は今後も問うていきたいと考えます。

補正予算(災害復旧費)の承認

台風15号の被害への災害復旧費として9.3億円余の補正が組まれました。財政調整基金を約4.1億円取り崩し、市債を1.9億円ほど組みます。後の3.3億円ほどが国・県支出金です。毎年のように災害の度に補正が組まれます。国や県の河川改修が進まないことが原因であっても貧しい市の財政から復旧費を充てざるをえません。災害を起こさない防災対策こそが重要だとつくづく思います。

この中で、市の文化財でまだ利活用計画などの詳細が決まっていない松ヶ岡の土蔵の応急復旧工事に1430万円がついていきます。「応急」でこの額を出すと言うことは本格的な修理をするという前提なのかを問いました。松ヶ岡整備には税金は使わないと今まで言ってきたているわけで、本格的な修理は計画策定後に基金から出すべきだと私は思います。



16日からは11月定例会が始まり、会派ごとの代表質問や一般質問、議案審議等を行ないます。

浜岡原発の再稼働 NO!
ひまわり集会に参加

国は原発に長期的にしがみついたために、新增設OK、運転年数の規制なしへ方針転換をはかっています。



古民家じゃああるまいしと思いませんか。私が若いときからあった原発です。11年も停止して使われていないのに、使っていないから傷まない? 使っていない家はより傷みますが原発だけは違うのでしょうか。

先日も三重県沖が震源の地震が茨城・福島で最大震度になるといった例がありました。地震のメカニズムがわかっているなどと言う奢りは捨てた方がいい。原発の再稼働は反対です。国防上もとっても危険です。



フラワーフェスティバル
は花いっぱい

みんなが使う公共施設の安全は最優先
生涯学習センターで開催されたフラワーフェスティバルに参加しました。植物好きの私にはうれしい「緑化推進委員」を議員として担当し、実行委員に名を連ねさせてもらいました。準備、受付、片付けと4日間花好きの皆さんと過ごせて楽しい時間でした。

改めて危険を実感

改めたのが、生涯学習センターの床の段差。バリアダラけの状態です。目の前でつまずいて転倒される方がいました。地盤の弱い場所でもあり、ここのところ床の段差が本当にひどくなっています。黄色いテープが貼ってあるものの、人間はずっと足下だけを見て歩くわけではありません。段差があつてはならないところにあればつまずくのが当然。高齢者も障がい者もみんなが使うところですから緊急修繕が必要です。トイレも洋式が少なく、バリアフリーのトイレがありません。パパがトイレで赤ちゃんのおむつ替えもできない。コロナで打撃を受けている民間委託会社は苦情を言われてもどうすることもできないと思います。生活者目線からは、市の仕事として優先順位の高いのは、安全のための施設やインフラの維持管理ではないでしょうか? 企業誘致や道路建設などの大型予算にDX推進予算優先。後回ししないでほしいと思います。

